

地域再生計画（道整備交付金）事後評価調査書

都道府県名	熊本県	事業実施主体	熊本県、八代市、五木村	地域再生計画名	五木・五家荘地域再生計画
計画期間	平成17～21年度	評価責任者	八代市農林水産部		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績				
	指標1	道整備による危険箇所24箇所の解消	24箇所	H16	-	-	-	0箇所	H21	0箇所	○	道路整備により危険箇所の解消を行い、目標を達成出来た。
	指標1	道整備による森林整備箇所への約20分から1時間の移動時間短縮	-	H16	-	-	-	20分～1時間	H21	20分～2時間40分	○	道路整備により道路交通網の改善と走行条件の向上により、目標を達成した。
	指標2	五木・五家荘地域観光入込客数の増加	303,000人	H15	-	-	-	350,000人	H21	347,551人	○	道路整備により道路交通状況が改善され、概ね目標を達成する事が出来た。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1	-										
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価						
			計画	中間年度（H ）	最終実績							
特別措置を適用して行う事業	市道整備事業（整備延長）		0.9 km	-	1.0 km	国道・県道からのアクセス道路の改善を行い、通行の安全性も向上したことにより観光入込客数の増加に繋がった。						
	林道整備事業（整備延長）		18.3 km	-	18.3 km	林道整備により今まで森林施業が困難であった地域について充実した森林へのアクセス改善が図られた結果、森林施業の効率が向上した。						
その他の事業	農家民宿の開業支援、及び特産品の販売拡大		計画期間内に実施			観光入り込み客数の増加によりヤマメやキノコ等の特産物の販売拡大が図られた。						
計画外で独自に実施した事業	-											
④評価方法	事業主体の関係各課で事業の評価・検討を行った。											
⑤事後評価の公表方法	八代市のホームページに掲載											
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、道整備交付金を活用した市道整備と林道整備を一体的に実施することで林業振興や観光・交流人口の増などの効果を概ね発現できると考えている。一方、さらなる山間部の森林整備観光・交流人口の増を図るため、林業再生プロジェクトの推進、観光情報発信の強化等を進めているが、すぐには山間地域の観光・交流人口の大幅増とまでは至らない見込みである。											
⑦今後の方針等	本地域再生計画においては、円滑に整備が進んでおり、また山間部での観光・交流人口の増加等も含め目標を上回る数値が達成出来た。このため、引き続き本地域再生計画に沿って事業を推進していきたい。一方、さらなる山間部での森林整備や観光・交流人口の増を図るために、林業再生プロジェクトの推進、観光情報発信の強化等山間部観光推進事業、林業従事者の育成等ソフト対策も一層強化していきたい。											